

令和4年2月16日 部長会議 会議録（要旨）

- 日 時 令和4年2月16日（水）午前9時00分～午前10時28分
- 会 場 市役所 応接会議室・庁議室
- 出席者 市長、副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、市民環境部長、健康福祉部長、次世代支援部長、経済部長、建設部長、議会事務局長、教育部長、総務課長、総合政策課長、財政課長、秘書広報課長、地域開発推進室長、行政マネジメント係長、開発推進係長、開発推進係主査、秘書係長

1. 開 会

2. 市長訓示

- まん延防止等重点措置が延長されるとの報道もなされているが、職員の中にも陽性者や濃厚接触者が出ていることから、改めて感染対策をしっかりしていただきたい。
昨日（2月15日）、千曲市総合計画審議会から第三次千曲市総合計画（案）の最終答申をいただいた。私としても実現に向けて全力を尽くしたいとお受けしたことから、皆さんのお力をお貸しいただきたい。
また、年度末となり何かと忙しい中ではあるが、業務をしっかり進めていただくようご協力をお願いしたい。

3. 各部課長からの報告事項等について（主なもの）

【総務部長】【説明：行政マネジメント係長】

【公共表示看板等の点検並びに改善について】

（点検及び改善実施状況等を報告し情報共有を行った。）

【市内公共施設等石像（モニュメント）・石碑等の実態調査について】

（石像・石碑等の実態調査について現状と対応策等を報告し情報共有を行った。）

【総合政策課長】

【千曲市の人口動態(速報)について】【資料1】

- 令和4年1月1日現在の千曲市の総人口は、58,508人で前年に比べ266人減少している。自然増減の関係では、出生数334人、死亡数808人で、474人減少し、令和元年と並び最大の減少率となった。出生数は年々減少を続けており、令和3年も最小数を更新した。
一方、社会増減の関係では、令和3年は208人の転入超過で、平成28年から6年連続の社会増となり、増減数・増減率ともに最大値を更新した。外国人についても、令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響により41人の減少であったが、令和3年は1人の増加に転じている。
県下の19市の異動状況については、総人口は19市全てで減少しており、千曲市の増減率は5番目（昨年は9番目）となっている。自然増減数も19市全てで減少しており、千曲市の増減率は17番目（昨年と同じ）となっている。
一方、社会増減数は、19市中7市が増加（前年と同数）しており、千曲市の増減率は19市中最も高く、増減数は佐久市に次いで2番目となっている。
千曲市人口ビジョン推計との比較については、第1期の推計と実数を照らし合わせると、目標設定人口より若干上方に推移している。

今回の異動の特徴については、0歳から14歳は、令和2年と比べ増加数は減少したが、幼児期から学童期の子を持つ家族の転入傾向が続いており、転入超過となっている。25歳から29歳及び50歳代では、転出が減少し、転入が増加して顕著な転入超過となっており、コロナ禍が生活スタイルの変化や働き方に影響を及ぼした可能性が考えられる。

区・自治会別の転入者数については、寂蒔区、杭瀬下区、上徳間区、内川区に転入者が増加しており、千曲線沿線への転入者が多くなっている。

- 千曲市は人口の流入が続いており、今回初めて社会増が200人を超えた。これまでの様々な施策が功を奏し、結果に表れてきているのではないかと推察している。

【財政課長】

【令和4年度当初予算（案）の概要について】

（資料により説明し情報共有を行った。）

【健康福祉部長】

- 新型コロナワクチンの追加（3回目）接種については、2月15日現在で9.6%（4,439人）という状況である。

今後の接種の予定は、2月は市役所集団指導室と301会議室にて引き続き行い、3月以降は特設会場も開設しながら、少し日数を増やして対応したい。3月中には65歳以上の高齢者接種を概ね終了させたい。4月以降については、64歳以下の人の接種が増加することから、更に日数を増やし対応していきたいので、職員の皆さんの協力をお願いしたい。

県の接種会場については、2月17日、18日、19日、23日、24日に戸倉創造館にて実施するが、ほぼ予約がいっぱいの状況となっている。

【企画政策部長】

- 道の駅に関する企画政策会議（部長会議の諮問機関）については、今年度中に設置の可能性に関する概要調書をまとめる予定となっている。3月の部長会議で中間報告を行いたいと考えている。

【市民環境部長】

- Web掲示板にて周知するとともに市ホームページでも公開したが、2月14日に長野地域連携中枢都市圏で、「2050ゼロカーボン宣言」を行った（千曲市を含む9市町村合同）。今後は補助事業の内容など逐次情報を提供させていただくので、よろしく願いたい。

【健康福祉部長】

- 住民税非課税世帯への臨時特別給付金について、対象となる世帯は約4,600世帯、家計急変世帯（申告制）は約700世帯を見込んでいる。対象世帯への申請書の送付は、2月18日を予定している。

【経済部長】

- 新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置が延長となる見込みとなっているが、経済対策の第2弾として、食料品卸売業・リネンサプライ業への支援事業を実施する予定。

問い合わせがあった場合は産業振興課へお繋ぎ願いたい。

- 信州の安心なお店認証については、2月に追加募集を行う。当初168店舗が現在は300店舗近くに増えている。
- 来年度予算に計上したが、来年度のできるだけ早い時期に「押し店プラチナチケット事業」を実施したいと考えている。
- 長野県民限定の「月の都 ちくま割」については、3月からスタートするが、今回は更に1,000円のキャッシュバック引換券付きで行う。詳細は市ホームページを確認いただくか、旅館、信州千曲観光局に問い合わせをお願いしたい。
- 感染防止対策を徹底し、地元経済を回していきたい。

【建設部長】

- 【2月14日に発生した市営殖生団地2号棟の火災について】
(火災の状況と今後の対応について情報共有を行った。)

【議会事務局長】

- 【令和4年第1回(3月)千曲市議会定例会の対応について】
(2月7日の議会運営委員会において決定した事項について報告し、情報共有を行った。(新型コロナウイルス感染レベル6での対応、代表質問方式、常任委員会の運営方法など))

【教育部長】

- 先に、石像・石碑等の実態調査について現状と対応策等について報告があったが、学校関係(小中学校13校)では108箇所中、補修等が必要な石像・石碑等が14箇所であった(12月22日、23日に現地調査を実施)。冬季のため工事ができないことからバリケード等で安全対策を施し、春には必要な措置を講じる予定。
- まん延防止等重点措置の延長に伴う小中学校の対応については、引き続き給食後の一斉下校とする予定。

【教育長】

- 小中学校における給食後の一斉下校については、現在のところ不測の事態等の報告は上がっていない。履修、学習内容等々については順調に進んでいるものと思っている。

【副市長】

- 前回と同様のお願いとなるが、いよいよ年度末に入り3月議会も始まることから、部長各位には今年度業務のマネジメントをしっかりといただき、事務の進捗状況をチェックして遺漏の無いようお願いしたい。

【市長】

- 本日は重要な内容を含む会議だったが、繰り返しとなるが丁寧な説明を尽くしていきたいので、(事業等が)実現できるよう皆さんの協力をお願いしたい。

4. 閉 会